# 一生懸命がかっこいい

学校便り
発行
大城正章

# 詩集発行イベント

# ＰＴＡ行事

## 繋がり合う地域

11月3日に、本校2年生の具志堅興托さんが、小学校時代から書きためた詩集を発行されました。興托さんの仲間であり、兼次小学校出身の保護者でもある本校2年生、その保護者を中心に長い期間を掛けて準備、取り組んできた様子が、内容からも伝わってきました。

興托さんの詩の朗読、同級生による琉舞エイサー、地域の伝統芸能である今泊の棒術、小学生の演舞、本校吹奏楽部の友情演奏、北山の風の演舞、そして興汰さんの詩に曲をつけて、方言で歌った嘉数興汰さんの演舞、琉海の2年生の演奏などが、華やかで感動的な時間でした。

同級生や裏方で頑張った保護者の皆さんを温かく見守ってきた先生方、特に6年間関わり続けて頂いた宮城先生に感謝の気持ちを込めて一杯です。

【詩の朗読】

【詩を方言演奏】

このイベントに参加した方々は、司会の仲里さんからもあったように「地域の子は地域で育てる」を実感したのではないでしょうか。

子ども一人一人の可能性を伸ばし、学校・保護者・地域が繋がり合う事の大切さを改めて学ぶ大切な一日になりました。「興托さん、心温まる、そして胸を打つ詩をありがとう」

## 教育目標

一　自ら学び深く考える生徒
一　明るく思いやりのある生徒
一　ねばり強くたくましい生徒

【興托さんと仲間達】

## ＰＴＡ行事

11月7日にＰＴＡ主催による「サイバー犯罪被害防止講座」が行われました。

沖縄県警サイバー犯罪対策課の沢辺猛さんから、ＳＮＳ上の問題やカッターやリベンジポルノのトラブル、ＩＤやパスワードの取扱など、様々な防止策を学びました。

観点からトラブルに巻き込まれないための対処法などを学びました。

自分の身は自分で守る。そのために「一人で悩まない」「周りの人に相談する」「なぜ大切かを継続して生徒に問いかけて行きたいと思います。

今回は、「生徒と保護者が共に考える機会」として講座を持ちましたが、保護者の参加が少なかったのは残念でした。インターネットの普及により、情報や犯罪が都会と地方の差が無くなっています。スマホ使用のルールの確認、誹謗中傷を行わないなどの「思いやりのある行動」について、各家庭で今一度、話し合ってみて下さい。

【保護者の感想】

○これから子供にスマホを持たせようと思っている所なので、講座を聴いて子供とサイバー犯罪について話すきっかけとなった。

○一番大事なのは普段からの親子の関係性、何でも言える（相談できる）間柄を築いておく重要性だと感じた。子供以上に親も学び続けていかなければならない。

## ☆料理講習会

11月7日に琉球家庭料理教養部主催で、琉球料理和美会の根路銘弘美先生を講師に招き、郷土料理作り講習会を行いました。

子ども達も参加し、気あいあいと琉球料理（ジューシー・ゴーヤーチャンプルー・サーターアンダギー）作りを楽しみました。

## インフルエンザ防止

インフルエンザ蔓延防止に、予防接種を早めに受けるようお願いします。